

評価項目（案）

非価格評価項目		記載要領：提案を求める事項 (様式集及び提案記載要領に明記)	最大枚数	配点	評価の視点 (優先交渉権者決定基準に明記)	
大項目	中項目		様式番号			
事業全体に関する項目	1 事業全体方針	次の点を含めて記載してください。 ・本事業に対する理解、事業方針、コンセプト	A4×1枚 様式4-(3)-①	20点	・事業目的に対する理解がなされたうえで、事業特性を踏まえた的確で魅力のある事業方針、コンセプトとなっているか。 ・他の評価項目と整合が取れているか。	
	175点	2 事業実施体制及び実績	次の点を含めて記載してください。 ・県が付与した資格総合点数 ・応募者又は下請け予定者の実績（平成17年以降のもの） 調査・設計：ダム用ラジアルゲートの据付工事又は大規模改修（耐震化）に係る基本又は詳細設計を元請した実績 鋼構造物工事：ダム用ラジアルゲートの据付工事又は大規模改修（耐震化）に係る工事を元請した実績 土木一式工事：ダム用ラジアルゲートの固定部の据付又は改修に伴う門柱の工事を元請した実績 電気工事：ダム用ゲートの電気・制御設備の据付又は改修に係る工事を元請した実績 ・事業実施方針と体制図（有資格者等の主要な技術者を含む） ・事業に関わる企業とその役割分担 ・業務期間中の県との連絡体制	A4×1枚 様式4-(3)-②	40点	・事業に関わる企業が、健全な経営状況を維持したうえで、本事業の円滑な実施に寄与する業務実績を有しているか。 ・事業に関わる企業について、役割分担が明確に示されているか。 ・必要とされる有資格者、技術者等の配置方針が妥当であり、その配置が、継続的かつ確実に見込めるか。 ・各業務の指揮命令系統が明確化されており、事業の適切なマネジメント及び安定的かつ円滑な事業実施が期待できる体制が構築されているか。 ・本事業に係る円滑な事業遂行のための具体的な効果的なコミュニケーション方法が提案されているか。
	3 リスク対応策	次の点を含めて記載してください。 ・リスクに対する基本方針とリスク分担及びその対応策	A4×1枚 様式4-(3)-③	15点	・主要なリスクの把握とその基本的な方針の考え方が示されているか。 ・当該リスクを顕在化させないためのリスク対応策について、具体的かつ合理的な提案がなされているか。	
	4 事業スケジュール	次の点を含めて記載してください。 ・設計・施工一括発注方式を最大限に活用した工程管理及び工程短縮に関する提案	A4×2枚 様式4-(3)-④-i 様式4-(3)-④-ii	30点	・事業に必要な許認可や各種届出など事業開始に向けたクリティカルパスが網羅されるほか、河川や自然環境の特性に応じた適切な工期設定等、事業遂行の確実性のあるスケジュールが示されているか。 ・遅延のない適切な工程管理ができているか。（工程の実現性、工程管理方法の具体性）	
	5 しゅん工後のアフターサービス	次の点を含めて記載してください。 ・機能の確認方法、設備機器の調整や点検メンテナンスが必要となった場合の対応方法、連絡体制、フォローアップ体制や期間 ・しゅん工後の引き渡し計画	A4×1枚 様式4-(3)-⑤	20点	・しゅん工後のアフターサービスについて、県が施設を維持管理するうえで有効な提案がされているか。 ・しゅん工後の引き渡しを円滑かつ確実に行うために、ノウハウの引継ぎや情報開示について具体的に示されているか。	
	6 地域貢献（県内企業の参画）	次の点を含めて記載してください。 ・県内企業の参画方法とその確実性 ・県内企業活用に対する定量的な方策	A4×1枚 様式4-(3)-⑥	30点	・県内企業が共同企業体の構成員や協力企業 ^{※1} 等としての参画が確実である根拠が示された提案がされているか。 ・地元下請け比率や発注比率等、県内企業に対する定量的な方策が提案されているか。 （地元参画のポジション別の評価については、共同企業体の構成員、協力企業、その他の順に評価する） ・県内企業の本店所在地別の評価は、上伊那地域、南信、県内の順に評価する ※1) 提案書に企業名を明示して応募者の下請け企業として参画する企業を指す。	
	7 地域貢献（その他）	次の点を含めて記載してください。 ・本事業の実施による、県内や地元地域への地域貢献策 ・観桜期におけるイメージアップ協力	A4×1枚 様式4-(3)-⑦	20点	・ボランティア活動や県内資機材の活用等、地域貢献につながる方策が、具体的であり、実効性を備えているか。 ・観桜期におけるイメージアップ協力が具体的であり、実効性を備えているか。	
設計施工業務に関する項目	8 設計業務の基本方針	次の点を含めて記載してください。 ・設計における品質確保の考え方 ・県への報告・確認プロセスを効率化するための工夫	A4×1枚 様式4-(3)-⑧	15点	・詳細設計内容に不備が無い、設計の品質を確保するための方法が具体的かつ有効なものとなっているか。 ・施設の形状・色彩等が長野県立自然公園条例の基準に対して適切であるか。	
	225点	9 洪水吐ゲート・流かい路ゲート（以下「放流設備」という）の設計及び仕様	・放流設備の設計の具体的内容 ・要求水準書に基づく既設の放流設備の課題に関する対応策の提案	A4×2枚 様式4-(3)-⑨	30点	・扉体上端標高等の設定は適切であるか。 ・扉体構造の採用理由は明確であるか。 ・既設の放流設備でのメンテナンスや保安確保上で課題となっている事案に対して、適切かつ具体的な対応策の提案がなされているか。
	10 耐震性能	次の点を含めて記載してください。 ・洪水吐ゲートの扉体及び固定部（固定部から荷重を受ける門柱を含む）の耐震化に対する提案 ・洪水吐ゲートの耐震化により影響を受ける関連施設（設備）の耐震性能の再検証に関する提案	A4×2枚 様式4-(3)-⑩	40点	・洪水吐ゲートの扉体及び固定部が、「平成26年度 高速ダム耐震性能照査業務委託」にて設定したレベル2地震動に対して、耐震性能を有するかの検証方法が示されているか。 ・洪水吐ゲートの耐震化により影響を受ける関連施設（設備）の耐震性能の再検証方法が示されているか、また必要になると予想される対応策が再検証によって把握される可能性があるリスクを含めて、あらかじめ検討されているか。	
	11 ライフサイクルコスト削減	次の点を含めて記載してください。 ・ライフサイクルコスト削減策 ・長期修繕計画（ランニングコスト）の提案	A4×2枚 様式4-(3)-⑪-i A3×2枚 様式4-(3)-⑪-ii	30点	・ライフサイクルコストに配慮した具体的方策が示されており、実現性の高い提案がされているか。 ・施設の長寿命化が期待できる保守点検やその費用、予防保全の考え方が盛り込まれた具体的なランニングコスト（60年）が提案されているか。	
	12 工事計画及び施工監理方針	次の点を含めて記載してください。 ・仮設計画を踏まえた施工計画 ・放流設備の部分引取りによる運用方法 ・施工監理方針及び補完が必要な事案とその対応策（各専門分野や工種間における総合技術調整） ・美和及び春近発電所の大規模改修工事との同調	A4×2枚 様式4-(3)-⑫	40点	・非出水期において余裕を持った施工計画になっているか。出水期に工事を計画していた場合、河川管理者に説明できる内容となっているか。 ・仮設工作物等の計画が長野県立自然公園条例の基準に対して適切であるか。 ・洪水吐ゲートの部分引取りにより安全なダム管理ができるような対策や問題の解決策が提案されているか。 ・具体性と実行性が備わった施工計画が提案されているか。 ・観桜期における観光客の増加等に配慮（渋滞緩和、安全、景観等）した施工計画が提案されているか。 ・試運転試験における作業計画、試験内容について具体的な方法が示されているか。 ・各専門分野や工種間における総合技術調整が必要となる事案とその対応策について、施工監理の観点から具体的に提案されているか。 ・同時期に施工する美和及び春近発電所の大規模改修工事で見込まれるダム水位の制約や施工場所の輻輳に対する対応方法が提案されているか。	
	13 安全対応策	次の点を含めて記載してください。 ・工事における安全管理 ・高遠ダム施設全般における防災対策	A4×1枚 様式4-(3)-⑬	30点	・安全管理に関する方針が示されており、具体的な工夫が見られるか。 ・工事時のダム放流時の退避基準、仮設足場撤去基準、雪害対策等の防災に対する実現性の高い具体的な提案がされているか。	
	14 地域貢献（周辺環境への配慮）	次の点を含めて記載してください。 ・騒音、振動、粉じん、濁水等による周辺環境への影響の低減方法 ・搬出入車両、工事ヤードの管理方法 ・近隣住民への配慮 ・共同利水者との調整	A4×1枚 様式4-(3)-⑭	40点	・工事による周辺への影響を十分に想定できているか。 ・周辺環境への影響を最小化するため、搬出入車両等の管理や工事で発生する騒音、振動、粉じん、濁水への対策における工夫が示されているか。特に観桜期の具体的な対策が提案されているか。 ・かんがい期は農業用水の供給を行う計画となっているか。また、非かんがい期に用水の供給停止を行う場合は共同利水者に説明できる内容となっているか。	
			A4×20枚	400点		
価格評価項目				配点		
価格に関する項目				100点		
				100点		
非価格評価項目 + 価格評価項目				配点		
				500点		